

# 県南農林だより No.47

6月発行



## 田園風景(西郷村)

田植えの時期に、西郷村内で撮った1枚です。美しい自然にたいへん癒やされました。  
これから、県南管内の話題やわたしたちの取り組みについて紹介していきます！

## はじめに

所長新任あいさつ  
新任幹部職員の紹介  
新規採用職員の紹介

## 農林業関係の動き

「しらかわ広域連携グリーン・ツーリズム推進協議会」の取り組みを紹介します！  
令和4年度JA夢みなみ園芸振興大会が開催されました！  
スマート田植機の実演会を行いました！  
防霜対策でリンゴ、ナシの花が満開を迎えました！  
美味しいトマト、出荷間近です！  
「矢祭山みどりの少年団」結団式と稚魚の放流が行われました！  
令和4年度森林病虫害等被害対策県南地区連絡協議会を開催しました！  
森林保全巡視員に辞令が交付されました！

## コラム

大相食品の6次化商品

## お知らせ

農作業中の熱中症に注意しましょう  
新型コロナウイルス感染症の支援などに係る情報



チャンネル  
登録

『FA宣言』

農林水産部公式  
YouTube チャンネル  
動画公開中!!



## 所長新任あいさつ



4月に県南農林事務所長に着任しました矢吹秀明(やぶきひであき)です。県南地方は初の勤務となります。令和4年度最初の「県南農林だより」発行にあたりご挨拶申し上げます。

県南地域は関東地方に隣接した中通りの最南端に位置し、東北新幹線や東北自動車道など交通の大動脈が通っていることから、東北地方の玄関口に位置し、阿武隈川、久慈川、鮫川の源流域を有する豊かな自然に恵まれた地域であります。

農業では、水稲はもとより西白河地方を中心にトマトやブロッコリーの生産が盛んで県内有数の産地となっております。また、矢祭町のシクラメン、ポインセチア等の鉢花生産、埴町のダリア栽培など各地域で特徴のある取組も行われているほか、肉用牛、乳用牛や豚を主体とした畜産業も盛んな地域となっております。林業では、東白川地方を中心に素材生産量が県内の約1/4を占めるなど県内有数の林業地であり、森林資源が充実しています。

今年度から新しい「農林水産業振興計画」がスタートし、当所においても「多様な担い手の育成と発展を支える生産基盤の強化」「安全で質の高い農林産物の供給」「活力と魅力ある農山村の形成」のための各種事業に重点的に取り組むこととしております。

具体的には、第三者認証GAPや農場 HACCP の取得を推進し、安全・安心な農林産物の供給に向け、引き続き支援していくとともに、農林業の新たな担い手の育成・確保、スマート農業等新技術の導入、農地の大区画化と集積・集約化を通じて、減少する担い手対策及び安定した所得の確保に取り組んでまいります。また、SNS等を活用した戦略的な情報発信により、県南地方の農林産物の魅力を多くの人へ伝え、県南地方の農林業及び農山村の更なる発展に取り組んでまいりますので、皆様の御理解、御協力を引き続きよろしくお願いいたします。

## 新任幹部職員の紹介



下のフレッシュなみなさんに負けないよう、この欄のおじさん達も頑張ります！

企画部長 高橋 宏成



新規就農者を確保・育成し、県南地方の農業が維持・発展できるよう頑張ります！

農業振興普及部長 佐藤 周



農業水利施設の補修・改修や防災工事、担い手への集約化のための大区画ほ場整備に取り組みますので、よろしくお願いいたします！

農村整備部長 佐藤 勝弘

## 新規採用職員の紹介



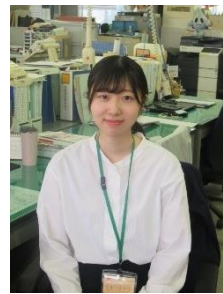
果樹(リンゴ、モモ等)の振興などを担当しています。趣味はピアノの演奏と多肉植物を育てることです。よろしくお願いいたします！

農業振興普及部 伊藤 尚子



ふくしまの農育事業などを担当しています。初めてのことばかりですが、一つ一つの仕事を全力で取り組んでまいります！

農村整備部 昌木 圭介



土地改良事業の法手続きなどを担当しています。まだまだ未熟な点も多いですが、一生懸命頑張りたいと思います！

農村整備部 小野 めぐみ

# 農 林 業 関 係 の 動 き

## 「しらかわ広域連携グリーン・ツーリズム推進協議会」 の取り組みを紹介します！

当所企画部は「しらかわ広域連携グリーン・ツーリズム推進協議会」の事務局を務め、グリーン・ツーリズムの推進に向けて取り組んでいますので紹介します。

### ① 国立那須甲子青少年自然の家 学校事前利用説明会

5月6日(金)に、国立那須甲子青少年自然の家で実施された学校事前利用説明会において、しらかわ広域連携グリーン・ツーリズム協議会で実施している農業体験の受入について説明を行いました。説明会には、国立那須甲子青少年自然の家の利用を検討している35の小中学校の先生が参加しました。

実践者(体験を受け入れる方)10団体が協議会の会員になっていることで、季節や要望に応じた体験活動を提案できること、宿泊施設と体験場所が近い限られた時間の中で密度の高い体験ができること、普段の学校生活ではできない記憶に残る体験ができること等をPRしました。



協議会の取り組みを紹介している様子

### ② 東京都墨田区立隅田小学校の田植え体験学習

5月25日(水)に、東京都墨田区立隅田小学校の5年生が白河市を訪れ、田植え体験学習を実施しました。協議会で農業体験の受入を行っていることを知った隅田小学校から体験の申込があり、実現したものです。以前は首都圏の小学生在が訪れ農業体験を行っていました。しかし、新型コロナウイルス感染症が流行してからは受入できない期間が続きましたが、状況が緩和され久しぶりの農業体験となりました。

協議会の会長を務める滝田国男氏の指導のもと、株式会社吉野家ファーム福島にも協力をいただき、裸足で田んぼに入り、手植えでの田植え体験を実施しました。泥の感触に歓声を上げながら夢中になって田植えを行っていました。



滝田国男氏



田植えをする小学生

**農業体験に係る調整等を通じ、要望に応えられるように対応していきます。**  
**農業体験の要望等は、当所企画部(0248-23-1527)までお問い合わせください。**

## 令和4年度JA夢みなみ園芸振興大会が開催されました！

4月19日(火)にJA夢みなみ営農経済本店において、2年ぶりにJA夢みなみ園芸振興大会が開催されました。本大会は、生産者代表と関係機関が一同に会して意思疎通を図り、園芸作物の生産振興及び安定生産と安定供給体制の構築、安定販売を展開して、生産者の所得向上に寄与することを目的に開催されています。

大会では、園芸の生産振興に大きな功績があった12名の方が表彰され、また米と園芸、畜産に取り組む複合経営「販売額1,000万円超」の生産者育成の強化、農業所得5%アップに向けた技術支援・経営支援の強化、主力園芸品目(きゅうり、トマト、ブロッコリー)の生産拡大支援と販売強化を確認しました。

当所では、関係機関団体と協力、連携して農家所得の確保を図り、産地の振興に取り組んでまいります。

【農業振興普及部】



JA夢みなみ園芸振興大会の様子

## スマート田植機の実演会を行いました！

5月23日(月)に泉崎村でスマート農業社会実装推進事業に係る可変施肥田植機実演会を行いました。

水田の土壌は、一つの水田でも肥沃度や作土の深さにばらつきがあり、これにより、水稻の生育のばらつきや倒伏などが生じることで品質が低下します。

可変施肥田植機とは、移植時に土壌の肥沃度や作土深をセンサーで測り、測定値に基づき施肥量を削減し、適切な施肥ができる機能を持った高性能な田植機です。実演会のほ場では、設定の施肥量に対して約20%の肥料が削減できました。また、今回使用した田植機には、GPSによる直進アシスト機能や旋回アシスト機能もついており、田植への経験がない人でも、まっすぐに移植することができます。

当日は、農業者や関係機関の担当者に出席いただき、スマート田植機の機能を広くPRできた実演会となりました。

今後は水管理システムの実演会を実施する予定です。

【農業振興普及部】



可変施肥田植機の説明



可変施肥田植機での田植え

## 防霜対策でリンゴ、ナシの花が満開を迎えました！

白河市内では令和3年度の凍霜害を受け、防霜ファンを導入する果樹園地が増えてきました。防霜ファンは、地表近くに溜まりやすい冷気を送風で攪拌する装置で、稼働することにより、樹体周辺の気温を下がりやすくし、凍霜害を防止します。

令和4年度は、リンゴやナシが4月下旬に開花し、リンゴは、例年より7日、ナシは5日早い開花となりました。開花が早いと凍霜害が発生しやすいのですが、従来の燃焼法による対策の効果とも相まって現在のところ生育は順調に推移しています。

この後7月中旬には、早生品種のモモが収穫され、おいしい果物のシーズンが始まります！



【農業振興普及部】

防霜ファンでの対策により  
順調に生育しているナシ（開花の様子）

## 美味しいトマト、出荷間近です！

当管内はトマト栽培が盛んな地域で、首都圏を始め県内外の消費地へ出荷されています。今年度は4月上旬～下旬にかけて夏秋トマトが定植され、病気や害虫の発生も少なく、ほ場のトマトは順調にすくすくと生育しています。

収穫は6月後半より始まり、大玉トマトや中玉トマト、ミニトマトなど様々な種類の美味しいトマトが店頭に並びます。ぜひ、管内の直売所やスーパーなどに足を運び、旬のトマトを味わってみてください。

【農業振興普及部】



生育が進んでいるトマト

## 「矢祭山みどりの少年団」結団式と稚魚の放流が行われました！

4月28日(木)、矢祭町立矢祭小学校の児童3年生から6年生で構成される「矢祭山みどりの少年団」の結団式と稚鮎の放流が行われました。

この少年団は、昭和49年に結成された歴史のある少年団です。今年度は新たに52名の3年生を迎え、団員総数181名での結団式となりました。

同少年団では、自然散策や清掃・美化活動など様々な活動を計画しています。結団式終了後には、今年度の初めての活動として、3年生の児童による稚鮎の放流が久慈川の矢祭橋付近で行われました。

元気に稚鮎を放流する児童の姿から、今後の少年団の更なる活躍が期待されます。

【森林林業部】



稚鮎を放流する様子

## 令和4年度森林病虫害等被害対策県南地区連絡協議会を開催しました！

5月11日(水)、白河合同庁舎において、国・県・市町村の担当者、関係機関の代表者が出席し、「令和4年度森林病虫害等被害対策県南地区連絡協議会」を開催しました。

当協議会は、当管内で毎年発生している松くい虫被害の現状と予防対策について、担当者間の連携を図るため年1回開催しています。



協議会の様子

特に、松くい虫防除として有効なヘリコプターを使った薬剤散布では、住民の方々に対する周知や安全確認が重要となることから、協議会での説明や意見交換を通じて、その徹底について共通認識を持つことができました。

また、今後当管内で被害発生の恐れがあるカシノナガキクイムシによる「ナラ枯れ」や、管内での目撃情報が多くなっているニホンジカ・外来カミキリムシ類について、現状などについて意見交換を行いました。

引き続き、国・県・市町村等関係機関が連携し、当管内における森林病虫害等による被害の予防と拡大防止に取り組んでまいります。

【森林林業部】

## 森林保全巡視員に辞令が交付されました！



交付式の様子

4月1日に、棚倉合同庁舎において、森林保全巡視員の辞令交付式が行われ、当所森林林業部長より、巡視員5名に辞令が手渡されました。

巡視員は、保安林や県営林を対象に、無許可伐採や誤盗伐の防止、森林病虫害獣被害の早期発見のほか、入山者への山火事予防の啓発活動を行うなど、貴重な森林資源の維持と自然環境の保全のため、年間を通じてパトロール活動を行います。

【森林林業部】

### コラム

### (有)大楳食品の6次化商品を紹介します！

棚倉町にある豆腐店「(有)大楳食品」の6次化商品を紹介します。「豆腐は世界の健康食」をテーマに伝統の技と新しいアイデアで様々な挑戦に取り組んでいます！



- 明治34年創業の老舗！
- 店内にはおからクッキー、ドーナツ、パンナコッタなどの様々な商品が！
- 熟練の感覚による手作業の行程が多く、絶妙な固さ、味が楽しめる！

#### さとまめ豆腐



- いわき市田人地区で栽培された希少在来種「さと豆」を使用
- 無農薬、無肥料で栽培！
- 季節限定、数量限定で販売！  
今年は7-8月頃に販売予定  
(詳しくはHPをチェック)

#### 青豆寄せ豆腐



- 風味にこだわった豆腐。  
おすすめの食べ方は塩をかけて！
- 平成28年に開催された「第2回全国豆腐品評会 東北大会」で最優秀賞並びにJA賞を受賞！



店内の様子



お店の外観

詳しくはHPをチェック！



## お知らせ

### 農作業中の熱中症に注意しましょう



- ☑ 近年の熱中症による死亡者数は増加傾向にあり、今夏も全国的に日々猛暑が続くと予想されます。
- ☑ 農作業を行う際は、帽子を被り、熱を逃がしやすい服装で、できる限り2人以上で作業しましょう。
- ☑ 涼しい場所でこまめに休憩を取り、水分や塩分を補給しましょう。
- ☑ もし作業中に気分や体調が悪くなった場合は作業を中断し、日の当たらない涼しい場所に移動して、水分補給を行い首や脇の下などを冷やしましょう。
- ☑ 応急処置を行っても症状がよくなる場合は、直ちに病院へ行きましょう。

## お知らせ

### 新型コロナウイルス感染症の支援などに係る情報

○新型コロナウイルス感染症の影響を受けた農林業者への支援(県農林企画課 HP)  
<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36005b/corona01.html>

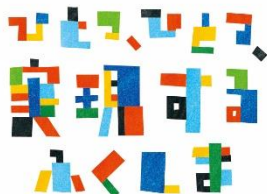
○コロナウイルス発症時の対応や農林業者等への国の支援等(農林水産省 HP)  
[https://www.maff.go.jp/j/saigai/n\\_coronavirus/index.html](https://www.maff.go.jp/j/saigai/n_coronavirus/index.html)

#### ○当所の新型コロナウイルス感染症対策に関する相談窓口

(8:30~17:15(土日祝日を除く))

農業・林業の経営相談に応じるとともに、対応可能な支援制度を紹介します。

- ・農業に関すること 農業振興普及部 電話 0248-23-1561
- ・林業に関すること 森林林業部 電話 0247-33-2121



お問い合わせ

福島県県南農林事務所 企画部 地域農林企画課

住所 福島県白河市昭和町 269 番地 (白河合同庁舎 4 階)

TEL 0248-23-1576 FAX 0248-23-1590

ホームページ <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36230a/>

